



一目でわかる!

Acrobat 7.0 新機能ガイドダンス

上高地 仁

incunabula

新機能ガイド

Acrobat 7.0 の 充実した便利な機能

テキスト検索のみで利用する簡易検索ツールバー

メニューバーで行うスクリーンの表示モード

さらに追加された PDF Maker 対応アプリケーション

【PDF の最適化】 でのスキャンした文書のゆがみ補正

縦組みにも対応したスキャン文書の OCR 機能

選択範囲を変更できるテキストの選択ツール

新規ウィンドウとスプレッドシート分割

その他にもまだある便利な新機能や拡張された機能

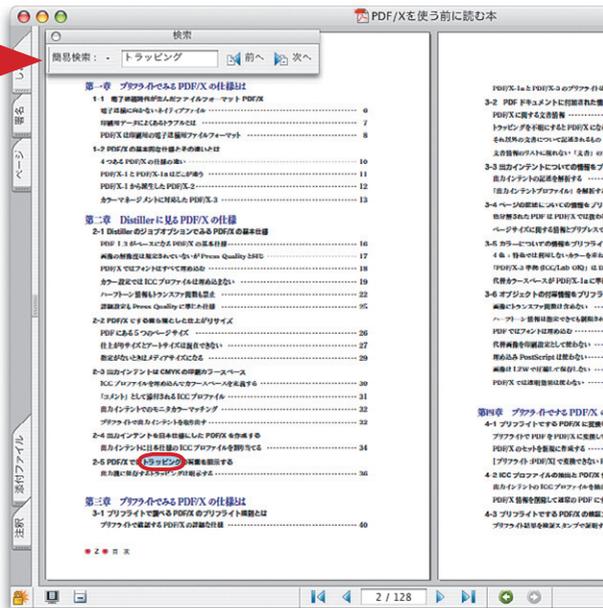
Acrobat 7.0 の充実した便利な機能

Pro Si MW

テキスト検索のみで利用する 簡易検索ツールバー

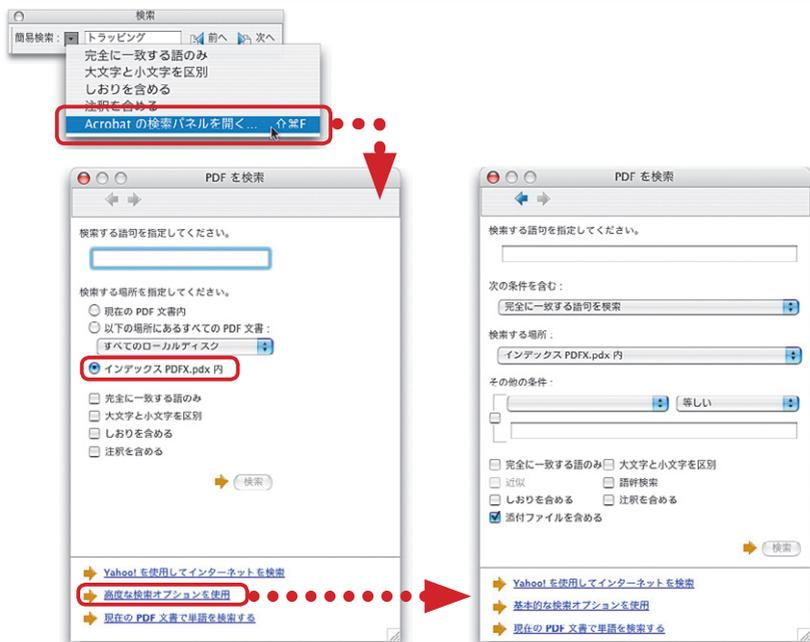
6.0のテキスト検索は、使い方パネル上に検索ウィンドウが表示されました。検索オプションをウィンドウで指定できましたが、表示スペースを広くとるために使いにくい場合もありました。7.0ではテキスト検索のみのツールバーが用意され、PDF内のテキストを検索する場合は、ツールバー内のウィンドウから検索できるようになりました。また、Acrobatの検索ウィンドウからYahoo!での検索を行うこともできるようになりました。

簡易検索ツールバーでするテキスト検索



簡易検索ツールバーでは通常のテキスト検索になる。インデックスファイルを検索できない。検索されたテキストはハイライトして表示される。

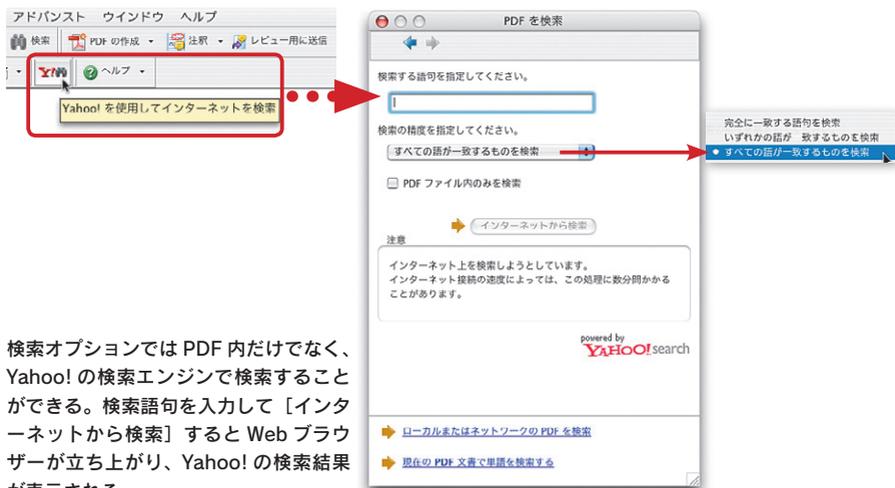
検索パネルを開いて検索する



編集メニューから「検索」を指定するか、簡易検索ツールバーのパレットメニューから「Acrobat の検索パネルを開く」を選択すると、検索ウィンドウが表示される。6.0のように左側に固定されることなく、移動できるので使いやすい。高度な検索オプションでは「添付ファイルを含める」オプションが追加されている。

11

「Yahoo! を使用してインターネットを検索」する



検索オプションでは PDF 内だけでなく、Yahoo! の検索エンジンで検索することができる。検索語句を入力して「インターネットから検索」すると Web ブラウザーが立ち上がり、Yahoo! の検索結果が表示される。

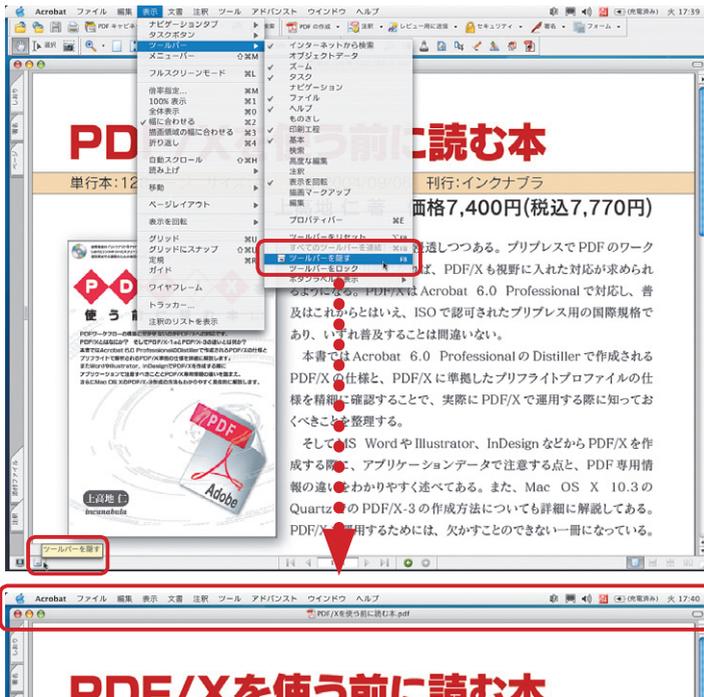
Acrobat 7.0 の充実した便利な機能

Pro Si MW

メニューバーで行う スクリーンの表示モード

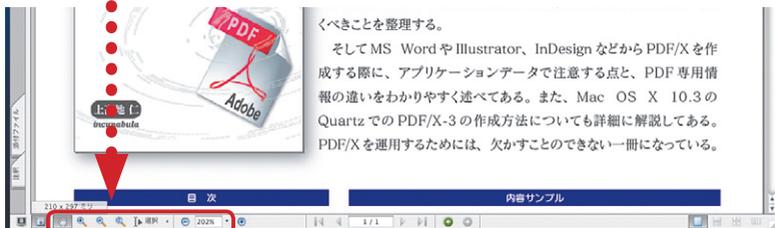
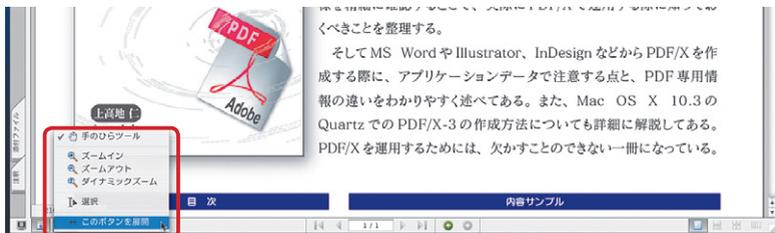
PDF をモニタに表示するとき、メニューバーとツールバーとウィンドウが表示されます。すべてを表示しない場合はフルスクリーン表示（6.0 では全画面表示）になり、コマンドはショートカットキーとマウス操作のみになります。7.0 ではツールバー表示・非表示をウィンドウメニューで指定できます。また、ツールバーのボタンと隣にはフルスクリーン表示のボタンも設定されています。

ツールバーを隠してドキュメントを大きく表示する



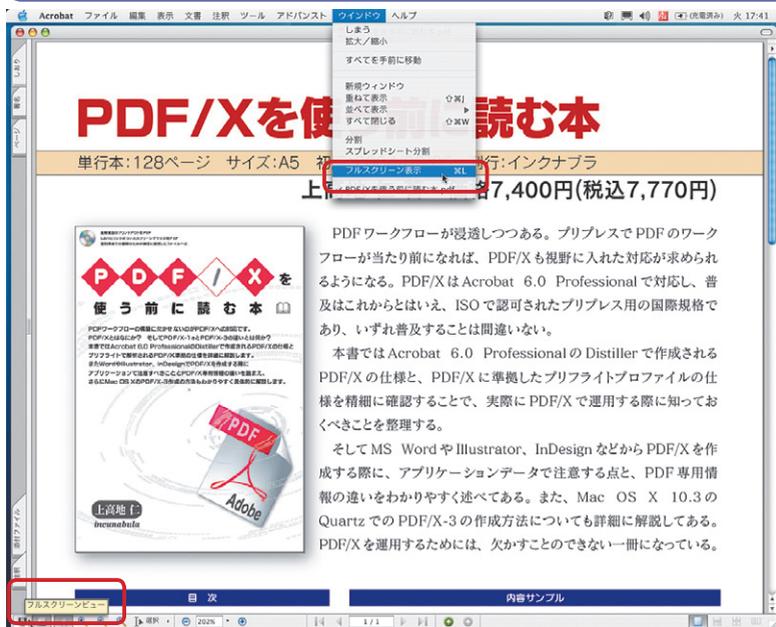
ツールバーで利用する多くの機能が追加されたことで、ツールバーの表示面積が大きくなった。表示メニューからだけでなく、7.0ではウィンドウバーにある「ツールバーを隠す」ボタンでも、ツールバーを非表示にすることができる。

手のひらツールやズームツールをウィンドウバーに転回する



PDFをブラウズするときには最低限必要な手のひらツールやズームツール、選択ツールの各ボタンはウィンドウバーに表示できる。PDFをブラウズするときには、ツールバーを隠してこれらのボタンを展開するとモニタを広く利用できる。

ウィンドウバーでフルスクリーン表示



フルスクリーン表示もウィンドウバーの「フルスクリーンビュー」ボタンで可能になった。ただし、元に戻す場合は、ショートカットキーで戻す必要がある。

Acrobat 7.0 の充実した便利な機能

Pro Si MW

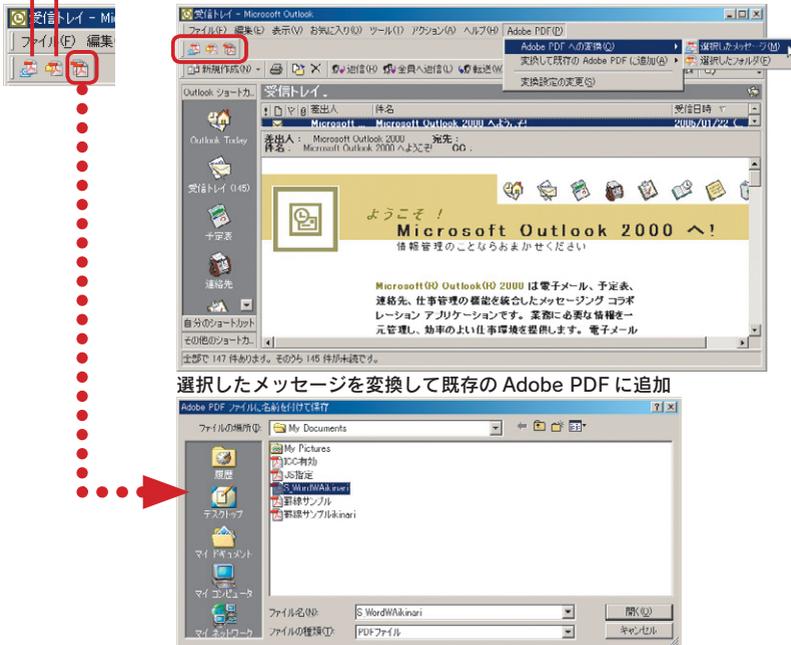
さらに追加された PDF Maker 対応アプリケーション

PDF Maker 対応アプリケーションが多くなりました。6.0 で対応していたアプリケーションに加えて、Outlook、Access、Publisher にも対応しました。メッセージやフォルダを PDF に変換するだけでなく、変換した PDF を既存の PDF に追加することもできます。また、アプリケーション毎の PDF Maker は Setup から追加インストールすることもできます。

ツールバーを隠してドキュメントを大きく表示する

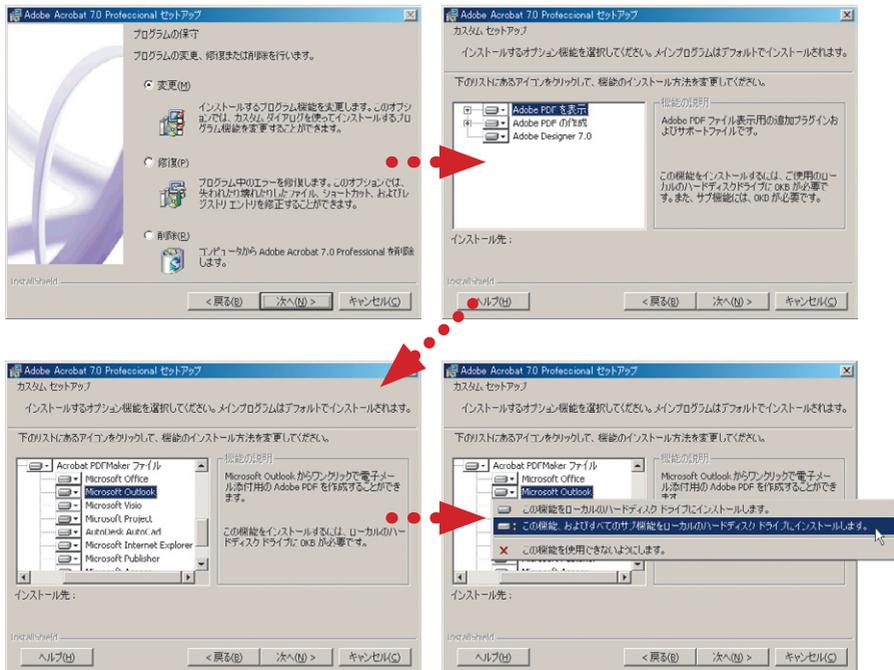
選択したメッセージを Adobe PDF に変換

選択したフォルダを Adobe PDF に変換



Acrobat 7.0 をインストールすると、Outlook にも PDF Maker のアイコンが追加される。選択したメッセージもしくはフォルダを追加できる。「選択したメッセージを変換して既存の Adobe PDF に追加」を選択すると、選択した PDF に Outlook から作成した PDF が追加される。

カスタムセットアップで PDF Maker をインストールする



あとからインストールしたアプリケーションの PDF Maker はセットアップウィンドウから [変更] を選択してカスタムインストールすることもできる。ただし、標準インストールを選択すると、後からアプリケーションをインストールしても必要な PDF Maker は自動的にインストールされる。

Acrobat 7.0 が対応した PDF Maker 対応アプリケーション

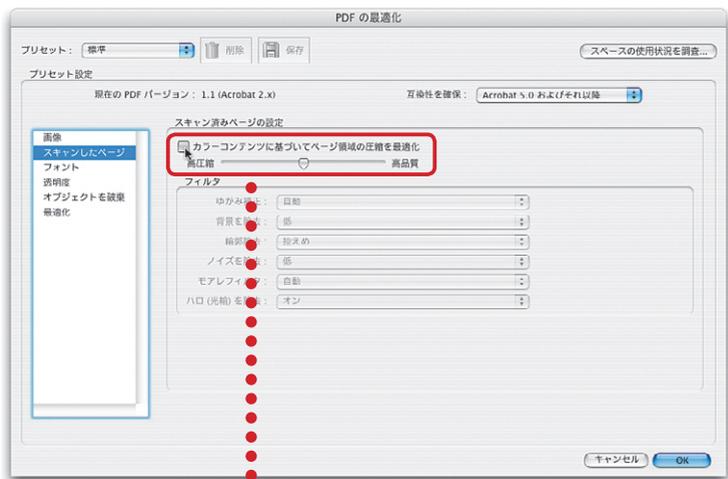
	Acrobat 7.0	Acrobat 6.0
Autodesk AutoCAD 2002、2004、2005	○	○
Microsoft Access 2000、2002、2003	○	×
Microsoft Excel 2000、2002、2003	○	○
Microsoft Internet Explorer 2000、2002、2003	○	○
Microsoft Outlook 2000、2002、2003	○	×
Microsoft PowerPoint 2000、2002、2003	○	○
Microsoft Publisher 2000、2002、2003	○	×
Microsoft Project 2000、2002、2003	○	○
Microsoft Visio 2000、2002、2003	○	○
Microsoft Word 2000、2002、2003	○	○

6.0 で対応していても、7.0 では機能が強化されているものもある。また、Access 2000 はレポートのみ対応で、テーブルやフォームなどの対応は 2002、2004 になる。Macintosh では、Excel X (SR-1) 2004、PowerPoint X (SR-1) 2004、Word X (SR-1) 2004 が対応している。

[PDF の最適化] である スキャンした文書のゆがみ補正

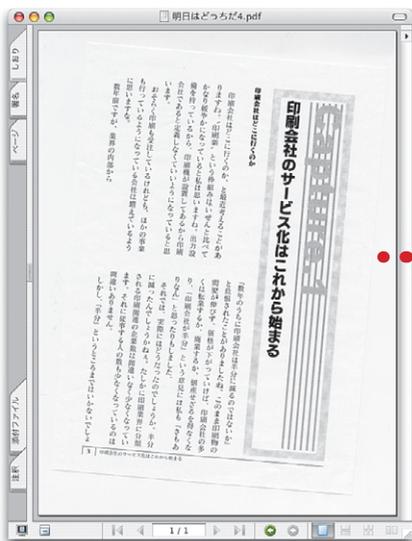
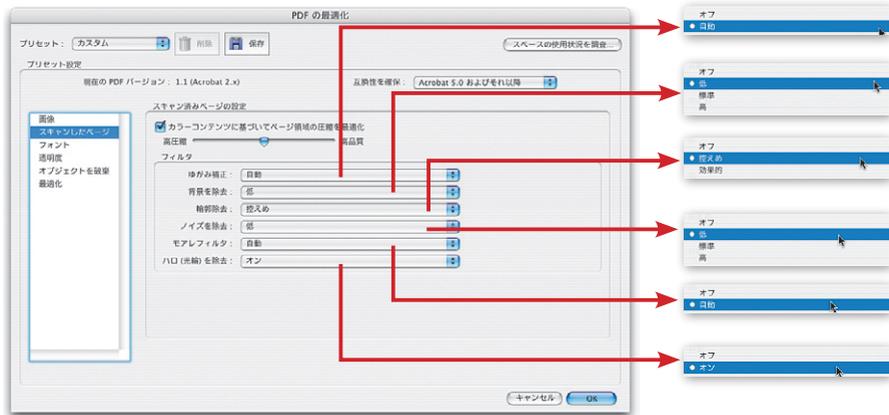
Acrobat 7.0 の [PDF の最適化] 機能では、スキャンした画像データを PDF にして Acrobat 7.0 で開くと、スキャン時のゆがみを補正できます。[スキャンしたページ] で「カラーコンテンツに基づいてページ領域の圧縮を最適化」を選択すると、フィルタで画像のゆがみを補正できます。ただし、この機能をする、画像パネルの指定は適用されません。[PDF の最適化] については 110 ページを参照。

[PDF の最適化] でスキャンしたページパネルを開く



スキャンした画像のゆがみ補正を行うには、[PDF の最適化] のスキャンしたページパネルで「カラーコンテンツに基づいてページ領域の圧縮を最適化」をチェックする。

画像のゆがみを補正する

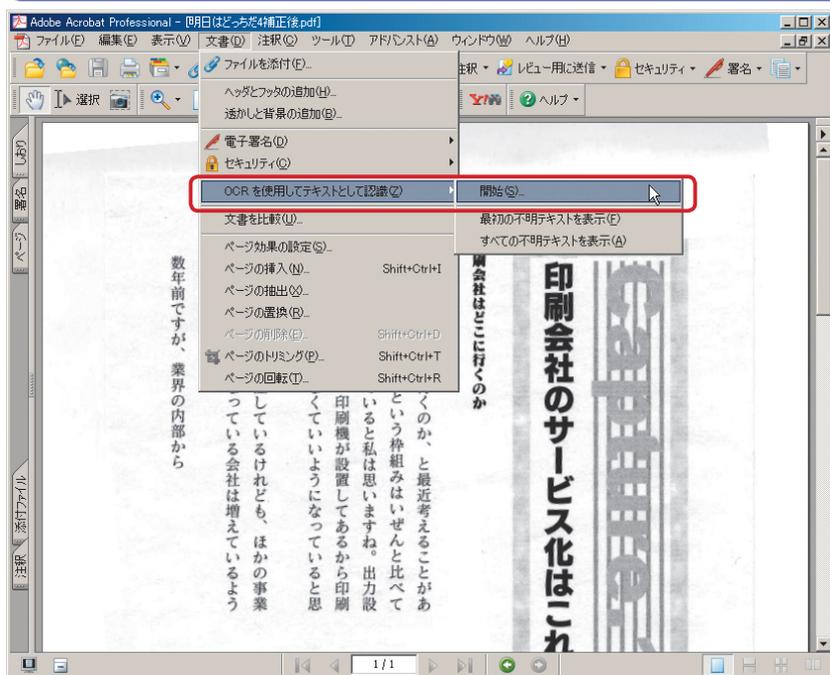


PDFとして開いた画像を「カラーコンテンツに基づいてページ領域の圧縮を最適化」でゆがみ補正する。ゆがみが補正されている。ただしスキャンしたときに1枚の画像は複数の画像に分割されている。

縦組みにも対応した スキャン文書の OCR 機能

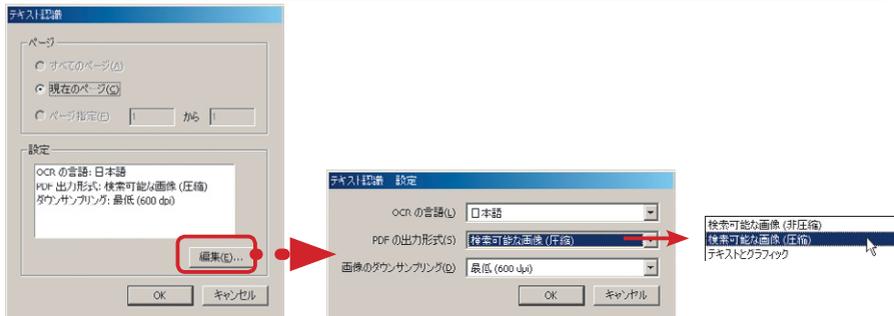
OCR 機能は 6.0 の Windows 版のみ機能でした。7.0 では Macintosh 版でも対応し、さらに Windows 版では縦組みや段落設定のあるものもテキストに変換できます。文書メニューの [OCR を使用してテキストとして認識] で [開始] すると、テキスト認識ウィンドウが開きますので、ここで設定して画像をテキストに変換します。変換すると、画像の下に非表示レイヤーが作成されテキストが保存されます。

文書メニューの [OCR を使用してテキストとして認識] で [開始] する



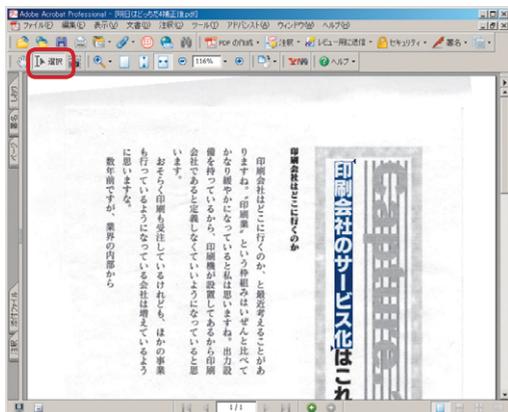
PDF の OCR は文書メニューの [OCR を使用してテキストとして認識] で [開始] して行なう。7.0 では Macintosh 版でも対応した。縦組みの OCR は Windows 版のみの対応。

テキスト認識ウィンドウで設定する



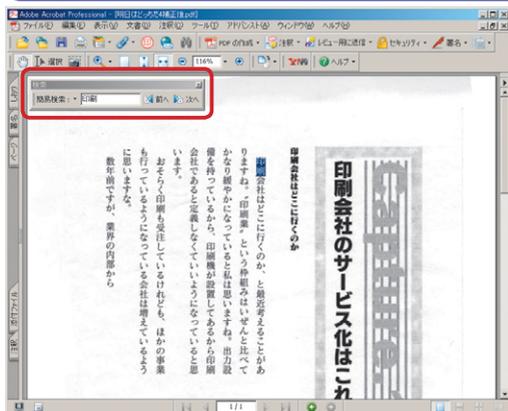
テキスト認識ウィンドウでは OCR の言語、画像の形式、ダウンサンプリングを指定する。PDF の表示を一旦ラスタライズして画像を作成し、その画像を OCR でテキストに変換している。前項のゆがみ補正を行うと、画像は複数に分割されるが、OCR は 1 枚の画像で処理するので問題なくテキスト化される。

選択ツールでテキストを選択する



選択ツールでテキスト部分を選択すると、テキストとして認識される。

検索ツールでテキストを検索する



検索ツールでテキストを入力して検索すると、テキストとして検索される。

Acrobat 7.0 の充実した便利な機能

Pro Si MW

選択範囲を変更できる テキストの選択ツール

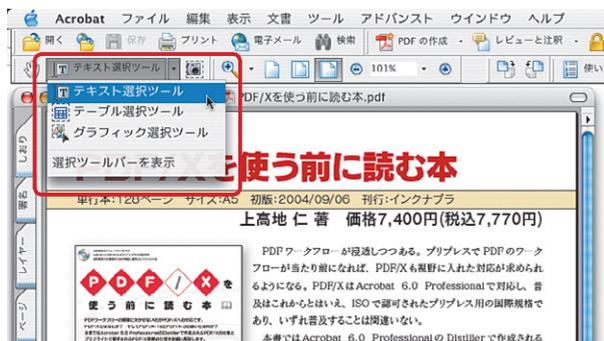
6.0 の選択ツールは、「テキスト」「グラフィック」「テーブル」を使い分けていましたが、7.0 では使い分けなくても選択ツールのみでテキストもグラフィックも選択できます。テキストの選択では、選択範囲ボックスの左上と右下にある三角部分をドラッグすることで選択範囲の変更が容易になりました。選択ツールだけでなく、注釈ツールでのテキスト選択時にも適用されます。

Acrobat 6.0 と 7.0 の選択ツールの違い

Acrobat 7.0 Professional の選択ツール

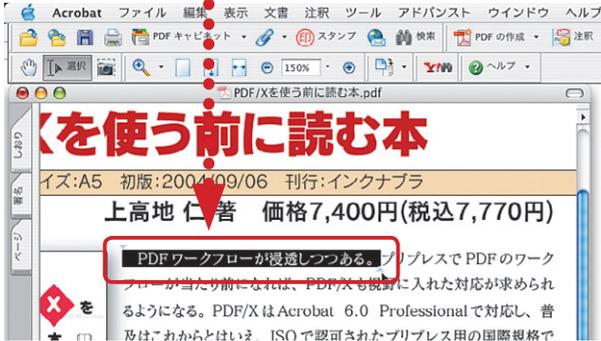
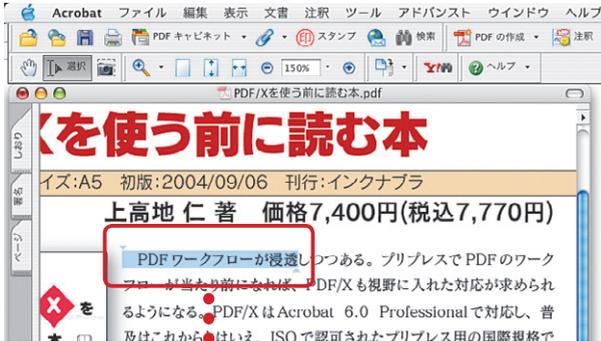


Acrobat 6.0 Professional の選択ツール



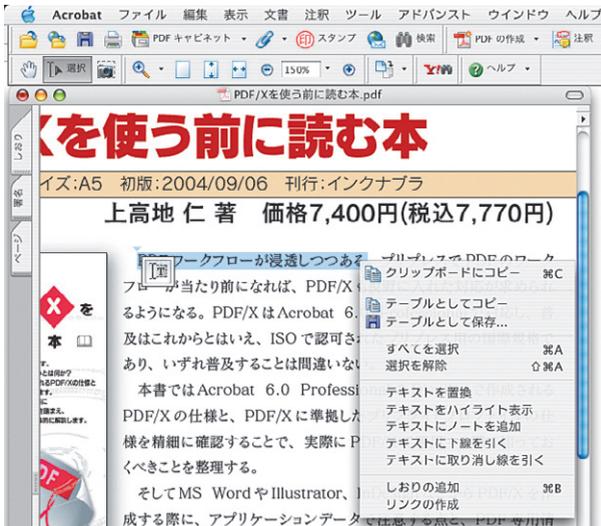
6.0 では「テキスト選択ツール」「テーブル選択ツール」「グラフィック選択ツール」に分かれており、デフォルトは「テキスト選択ツール」になっていた。7.0 では「選択ツール」のみになり、オブジェクトを選択したときに自動的に切り換えられると考えられる。

テキストの選択範囲を変更する



21

テキストを選択してコンテキストメニューを開く



テキストを選択してコンテキストメニューを開くと、「テーブルとしてコピー」や「テーブルとして保存」のメニューが追加されている。

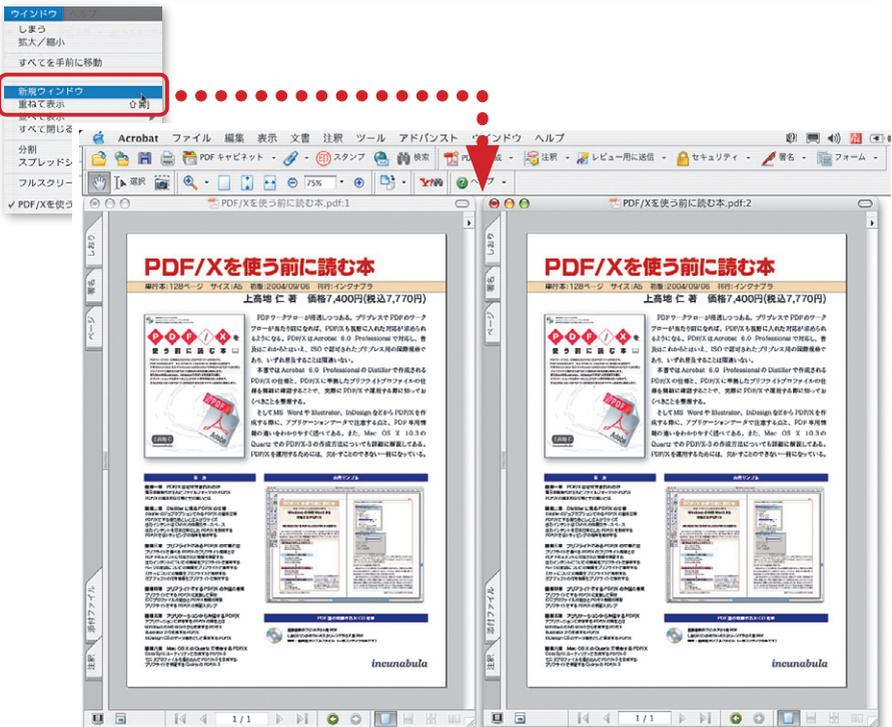
Acrobat 7.0 の充実した便利な機能

Pro Si MW

新規ウィンドウと スプレッドシート分割

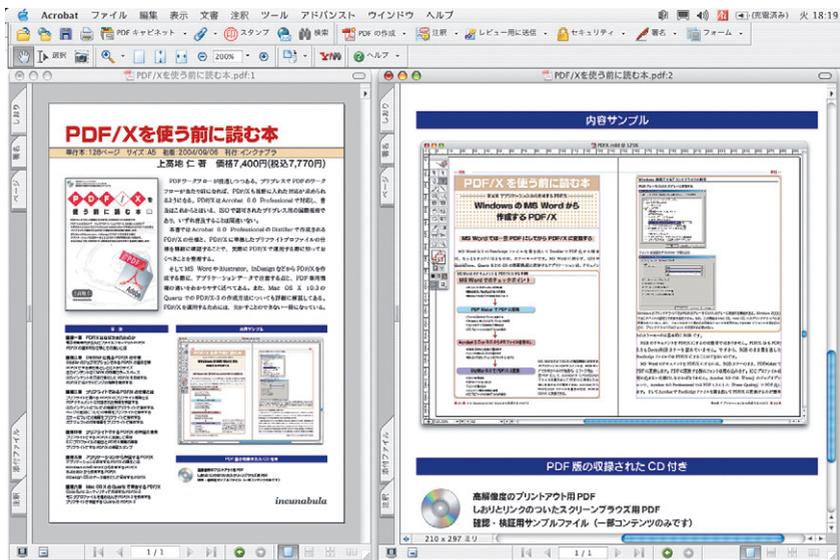
Illustrator は新規ウィンドウを作成して、同じドキュメントを開くことができます。7.0でもウィンドウメニューで「新規ウィンドウ」を選択すると、同じドキュメントを別ウィンドウで開くことができます。同じドキュメントを倍率を変えて表示したり、ドキュメント全体を表示するウィンドウと一部分のみを拡大表示するウィンドウに分割することができます。また、「スプレッドシート分割」すると、4分割して個別にスクロールできます。

ウィンドウメニューの「新規ウィンドウ」で新しいウィンドウを開く



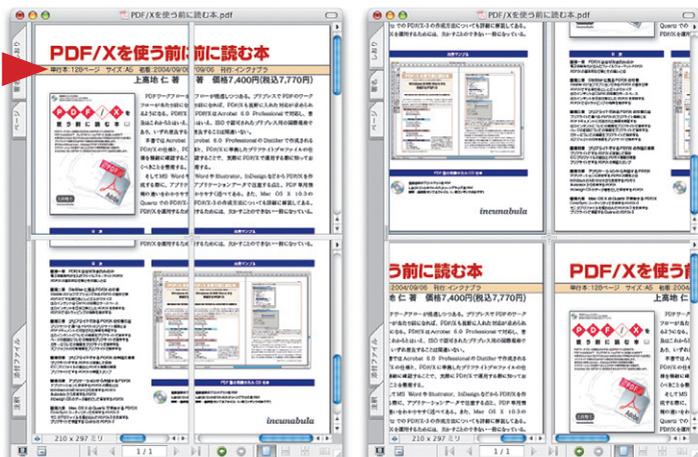
ウィンドウメニューから「新規ウィンドウ」を選択すると、開いているドキュメントが別のウィンドウで開くことができる。

新しいウィンドウの変倍率を変えて表示する



同じドキュメントを異なるウィンドウに表示させるメリットは、変倍率を変えたものを表示することだ。テキストの選択や注釈は一方を変更させると、もう一方にも反映される。

ウィンドウメニューで「スプレッドシート分割」する

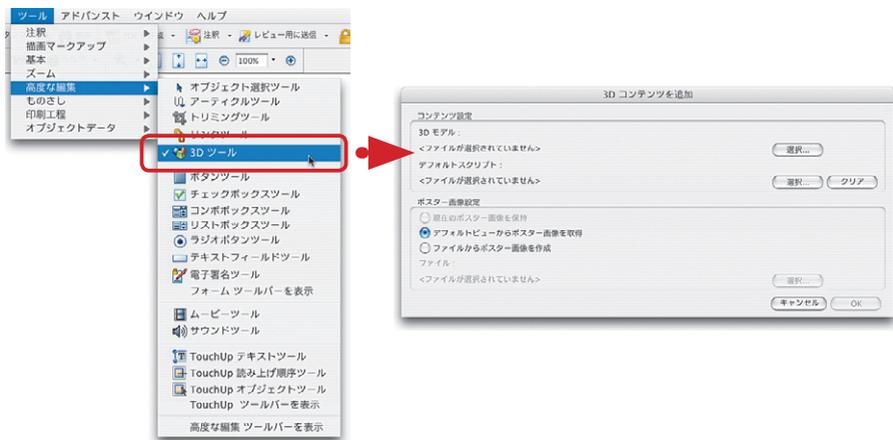


「スプレッドシート分割」すると、1つのドキュメントが4つのウィンドウに分割される。スクロールバーを移動させて表示部分を移動させることができる。

その他にもまだある 便利な新機能や拡張された機能

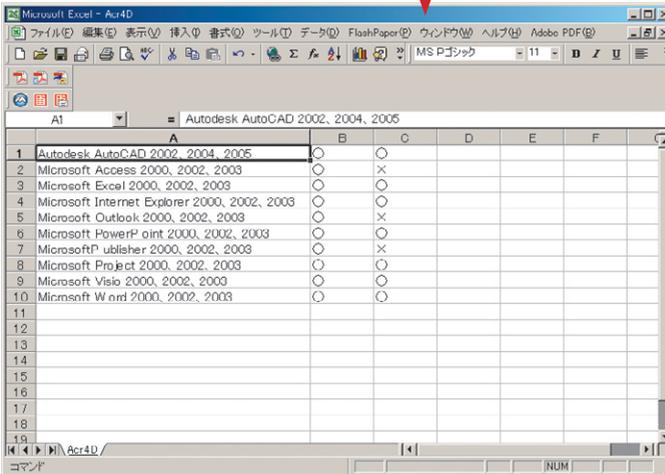
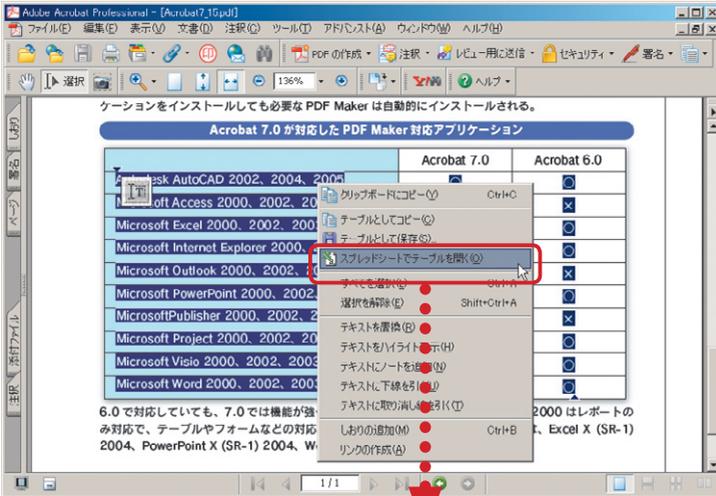
Acrobat 7.0 にはその他にも新機能や拡張された便利な機能が用意されています。3D ファイルを追加することで 3D のビューが可能になり、PDF 内の表を選択したとき、Excel がインストールされているとそのまま Excel のスプレッドシートに変換したり、Visio のオブジェクトデータのプロパティを表示することもできます。さらに、Professional 版では Version Cue の利用が可能になり、過去に上書き保存した PDF を管理して開くこともできます。また、起動速度、モニタ描画速度、Distiller での変換速度も大幅に向上しています。

ツールメニューで 3D ファイルを追加する



ツールメニューの [3D ツール] を選択して、PDF 内をドラッグする。ドラッグして選択された範囲に対して 3D コンテンツを埋め込むことができる。

表を選択して Excel でそのまま開く



選択ツールで PDF 内のテーブルを選択して、コンテキストメニューから「スプレッドシートでテーブルを開く」を選択すると、Excel が起動してそのままスプレッドシートに変換される。なお、6.0 でもテーブルを選択して CSV には書き出すことはできた。ここでは InDesign CS で作成した表を PDF にして選択している。

Visio のカスタムプロパティを表示するオブジェクトデータツール



PDF 内に Visio のオブジェクトデータが含まれている場合、オブジェクトデータを表示できる。

Version Cue に対応



7.0からVersion Cueに対応した。Version Cueを利用するとPDFを編集してPDFを上書き保存しても、過去のデータが保存されるので、以前保存したデータをそのまま取り出すことができる。なお、Version Cueに対応したのは Professional 版のみ。

素早い起動、高速の PDF 変換

高速化したもの

Acrobat の起動

テキストのみの表示は最高で 20%の高速化

グラフィックを含む場合は、最高で 80%の高速化

Distiller での PDF の作成

7.0では Acrobat の起動が6.0に比べて飛躍的に高速になった。起動用のウィンドウが開くこともなく、速やかに起動する。PDF の表示においても高速化されている。また、PDF の作成も高速化している。

使用したフォント

FOT- マティス Pro

FOT- ロダン Pro

FW- ニューロダン Pro

一目でわかる! Acrobat 7.0 新機能ガイドンス・サンプル版

発行 2005年1月31日 初版発行

著者 上高地 仁

発行人 田中 清

発行所 有限会社 インクナブラ

〒540-0025 大阪市中央区徳井町 2-2-11 LM 東本町第三 405 号

TEL:06-6966-4468

FAX:06-6966-4469

製本 石川特殊特急製本株式会社

©2005 by Jin Kamikochi

本書の内容の一部もしくは全部を著作権法の定める範囲を超え、有限会社インクナブラおよび著者に無断で複製、複写、転載することはご遠慮下さい。

本書の内容に関するお問い合わせもしくは質問は、Eメール（incun@incunabula.co.jp）もしくは文書で、小社までお問い合わせください。

インクナブラの書籍について

インクナブラでは、従来の出版の枠を越えて、少数で書籍を発行する方法を模索してきました。既存の書籍流通では、大手の出版社と書籍流通の間で書籍を発行する流れができ上がっています。しかし、その仕組みの中では発行できないが、書籍にしたいものが多くあります。

読者の興味はパーソナライズされ、より詳しく専門的な知識を要求するようになってきています。書籍の内容が専門的になるにつれ、その書籍を必要とする読者の数は少なくなります。書籍が少数化する流れはこれからも変わっていかないでしょう。

そうした中で、個人の持つ情報はインターネットを通じて広く公開され、専門的な情報といえども、インターネットを通じて手に入れることができるようになってきました。

しかし、インターネットでは情報のプライオリティが明確ではなく、また、整理され分かりやすい情報になっているのかというと、必ずしもそうではないでしょう。

的確に情報を伝達するには、やはりまだまだ「紙」というメディアの方が分かりやすく理解しやすいのではないのでしょうか。そのためには、今までとは異なった方法で書籍を発行することしかありません。

従来の書籍発行の枠を越えて、さらに少数で発行することができれば、出版のあり方も変わってくるでしょう。しかしだからといって、書籍をオンデマンドで発行することを読者が望んでいるわけではありません。いままでと同じような書籍として形で発行しながらも、少数数に対応した出版こそが求められているように思います。

インクナブラでは、少数数の読者ニーズに応えるために、さまざまな方法で書籍を制作し発行しています。少数数に対応するために、従来の書籍と比較してページ数が少なかったりします。しかし、300ページある書籍でも必要な箇所はたったの10ページであることも少なくありません。必要なページがたったの10ページであれば、総ページ数が300ページであっても100ページであっても、読者にとってはそれほど違いはないのではないのでしょうか。

皆さんが手にしたこの書籍のうちの数ページでも、皆さんにとって必要かつ有用な情報であることを望んでいます。

インクナブラ代表 上高地仁